

羅漢高原昆虫観察会

- ・日 時 : 2022年7月3日 10時～15時頃
- ・講 師 : 後藤和夫(山口むしの会会長)
稲田博夫(山口むしの会会員)
五味 清(山口むしの会会員)
- ・集合場所: らかん高原交流センター
- ・集合時刻: 2022年7月3日10時 (受付;9時30分から)
- ・参加費 : 無料
- ・参加対象: 原則小学5年生～上限なし:参加者とその家族(4名まで)
- ・用意するもの
マスク(原則着用)、弁当、飲料、山歩きが出来る服装(長袖・長ズボン)、捕虫網、採集した昆虫を入れるもの(虫かご、三角紙など)筆記用具、可能であれば図鑑、カメラ又はスマホ

・スケジュール

9:30	受付開始(消毒、検温の実施)	
10:00	企画概要説明	主催者
10:10	羅漢高原の昆虫について事前紹介と説明	後藤
10:30	昆虫観察、採集、昼食	講師
13:00	採集した昆虫の同定、放虫	講師
(14:30)	※(標本の作り方について:展翅、展足、鱗粉転写)	講師
15:00	閉 会	主催者

※14:30～15:00は、時間に余裕がある場合のみ実施

講師紹介

山口むしの会:県内の昆虫の生態や分布調査、希少種の保全活動実施

主な刊行物:会報‘山口のむし’連絡誌‘ちょうしゅう便り’、山口県の蝶*、山口県の昆虫目録、

山口県の昆虫類レッドリスト 2011、レッドデータブックやまぐち 2019、岩国市の自然など

後藤和夫(会長、日本鱗翅学会所属)「山口県の蝶*」監修ほか本会全ての刊行物主導

五味 清(会員)上記「山口県の蝶*」編集

稲田博夫(会員)「日本の蝶の生態写真集」**を出版、

*「山口県の蝶」;山口県で確認された蝶 148 種の写真、生態、生息地など詳しく記載

**「わたしの撮影記録日本の蝶」;日本の蝶 260 種の生態写真を図鑑風にまとめた写真集